

現行の健康保険証から

マイナ保険証に移行します¹



現行の健康保険証は今年の12月2日より発行が終了し、マイナンバーカードでの保険証利用を基本とする仕組みに移行します。

マイナ保険証(マイナンバーカードの保険証利用)では、窓口設置のカードリーダーをご利用いただけます。顔認証もしくは、暗証番号の入力で保険確認を行います。

まだ、マイナ保険証をお持ちでない方は、

- ①マイナンバーカードの取得
- ②マイナンバーカードの保険証利用登録が必要です。

※なお、マイナ保険証をお持ちでない方については、資格確認書が送付される予定です。

顔認証または
暗証番号で認証



やすらぎ通信

大阪急性期・総合医療センター

お問い合わせは

マイナンバー総合フリーダイヤル

0120-95-0178

(平日/9:30 ~ 20:00 土日祝/9:30 ~ 17:30)

マイナ保健証の詳しい
内容はコチラから→



第139号 AUTUMN

2024年10月1日発行

10月の キッチン カー

平日 11:00 ~ 14:00

10月
14日(月)
はお休み

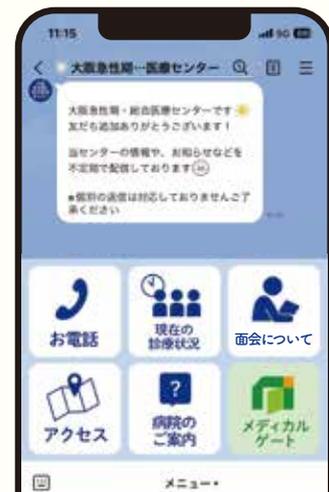
月曜日	ジンギスカン丼 チーズハンバーグ
火曜日	魯肉飯 (ルーローハン) 沖縄そば
水曜日	チキンオムライス ポークのレモンガラス焼き
木曜日	スパイスキーマカレー 沖縄定番タコライス
金曜日	スパイスチキンカレー やわらか牛すじシェイクうどん



本館と南館のあいだ

※天候や状況により変更・中止となる場合がございます。あらかじめご了承ください。
※当センター公式LINEにご登録いただくと、毎月1日にキッチンカーメニューが配信されます。

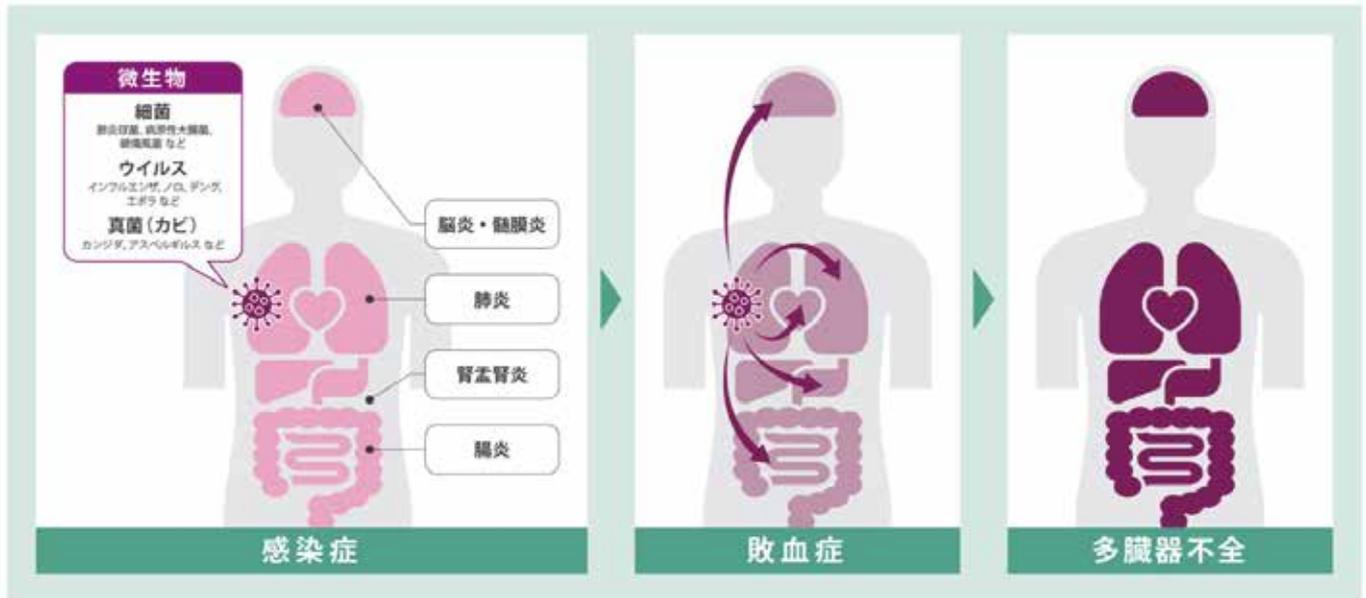
当センターの公式LINEを開設しました。悪天候による診療状況の変更や重要なお知らせ、イベント情報などをお送りします





命にかかわる感染症 = 「敗血症」

感染症は、私たちの日常生活に身近な病気です。抗生物質などの治療薬が発展したおかげで、多くの感染症は簡単に治療できると思われがちですが、時には命に関わる重篤な状態に陥ることもあります。敗血症は、体内に侵入した細菌やウイルスなどの感染症により臓器に重篤な障害が引き起こされた状態であり、現代においてもしばしば致死的な疾患です。実際に、世界で毎年 1000 万人、国内でも 10 万人の方々が敗血症で亡くなっています。



敗血症 .com から許可を得て転載

敗血症を疑うポイント

敗血症では、発症とともにさまざまな症状が組み合わさって出現します。以下の症状が複数見られる場合は、敗血症の可能性があるので、速やかに医療機関にご相談ください。

- 悪寒、震えを伴う発熱
- 意識の低下（混乱した状態、呼びかけに対して反応が乏しい）
- 進行する身体の疼痛や不快感
- 急速に生じた息切れ、頻呼吸
- 頻脈、血圧低下
- 感染症の治療中に全身症状が悪化



敗血症にかかりやすい方

誰もが感染症から敗血症になる可能性があります。特に以下の方々には注意が必要です。

- 免疫力が低下していたり、糖尿病などの慢性的な病気をお持ちの 65 歳以上の方
- 免疫システムが完成していない 1 歳未満の乳幼児の方
- 抗がん剤など免疫機能が低下する薬で治療を受けられている方

早く気づき、未然に防ごう！

正しい知識を持ち、早期に対処することで、重篤な敗血症の進行を防ぐことができます。日頃から健康管理に努め、家族を含め異変を感じたら早めに医療機関を受診するよう心がけましょう。

きらりさん

5階西病棟 市岡 幸

私が所属する5階西病棟は、婦人科・乳腺外科の主に女性特有の病気をもつ患者さんの入院と皮膚科・ERの緊急入院に対応している病棟です。

婦人科は、子宮がん・子宮筋腫・卵巣のう腫など女性生殖器に病気をもつ患者さん、乳腺外科は乳がんの患者さんが入院されます。この2つの診療科の患者さんは思春期から老年期まで幅広い年齢で、患者さん一人一人が病気だけでなく女性の性や家庭・育児・仕事・学業といった様々な不安や悩みを抱えていることが多いです。そのため私たちは、女性のライフステージをとらえながらプライバシーに配慮し、患者様個々に寄り添ったきめ細かな看護を心がけています。乳腺外科では手術後からリハビリの介入があります。むく

みの予防や起きたときの対応・日常生活の注意点など説明し、退院後の日常生活が少しでも過ごしやすくなるように理学療法士とともに連携して看護をしています。

皮膚科は、蜂窩織炎（ほうかしきえん）や带状疱疹・類天疱瘡（るいてんぼうそう）などの患者さんが治療されています。なかでも蜂窩織炎や類天疱瘡の患者さんは、「皮膚を清潔に保つ」「軟膏を塗る」「薬を忘れずに服用する」など退院後も自分でケアをしながら生活する必要があります。入院中から患者さんが体調を確認できるように「自己管理シート」を記入してもらい、自分で治療の管理ができるように説明しています。皮膚科は糖尿病や腎疾患など合併している方が多いの

で、薬剤師による薬剤指導や栄養管理士による栄養指導を必要があれば行っています。このように、様々な職種と協力し話し合いながら、患者さんそれぞれにあったケアを提供しています。

これからも患者さんの気持ちに寄り添いながら、安心して入院生活を過ごせるように入院の環境を整え、一人一人の患者さんに優しい看護を提供していきたいと思ひます。



管理栄養士の

ちょっと
おいしい話

えのきと豆腐の とろとろ焼き



2人前

作り方

材料

具材

えのき	100g(1/2束)
絹豆腐	150g
片栗粉	大さじ1
めんつゆ(ストレート)	大さじ1
しょうがチューブ	7g
青ネギ	10g
(刻みネギでもOK)	
ごま油	小さじ2

1. えのきは石づきをおとして2 cm 幅に切る
2. 青ネギは小口切りにする
3. ボウルにごま油以外の材料すべてをいれて混ぜる
4. 中火に熱したフライパンに油を引き、生地をスプーンで1杯ずつ落として平らにならし、
5. 両面に焼き色がつくまで焼いたら完成！

栄養量(1人前)

エネルギー	116 kcal
たんぱく質	5.0g
脂質	6.4g
食物繊維	2.8g
食塩相当量	0.3g

POINT

混ぜて焼くだけの誰でも簡単に作れるレシピをご紹介します。秋が旬のえのきを使ったとろとろの食感がたまらない一品！ネギやしょうがなどの薬味を使うことで減塩にも♪



要
予約

のマークがついているものは、事前に申込予約が必要です。マークがないものは予約不要ですので、開催当日開場までお越しください。



院内開催情報 イベント情報



肥満症外科外来

減量・代謝改善手術

実際に手術を受けた患者さんにお話を聞いてみませんか？

11月19日(火) 16:00~ 南館1階 保健教室

当センターを受診してなくても、ご参加頂けます！



ご自身のBMIが**32**以上の方

+

糖尿病、高血圧症、脂質異常症、睡眠時無呼吸症候群、非アルコール性肝障害・肝炎などの疾患をお持ちの方

上記の方が手術対象となる
“可能性”があります

要
予約

がん相談支援

がん治療と仕事の
両立について
相談しませんか？



当センターでがん治療中の方対象

治療を続けながら
働くことについて
専門の相談員が伺います

事前に電話予約が必要です

予約
直通 **06-6692-2800**

要
予約

脳神経外科

動き、こわばり、
痛みに関する
外科治療の説明会



当センターを受診してなくてもOK！

DBS、SCS、ITBなどで
お悩みの方はぜひ一度ご参加ください！
説明会後に質問もお受けします

06-6692-1201

「脳外科外来」へとお伝えください

\ Zoom配信も /

糖尿病内分泌内科



糖尿病教室

当センター1 番外来前
Zoomでもご覧いただけます

10月9日(火)
14:00~
肥満糖尿病と注射薬

11月13日(火)
14:00~
世界糖尿病デー



Zoom
視聴



YouTube
府民公開講座

顎変形症治療

~ あごの治療について、知っていますか？ ~



10/31まで
限定公開中

受診予約の変更について

下記の9診療科を対象に、電話で診察時間の予約の変更ができます。ただし、紹介予約の変更はできません。

呼吸器内科 皮膚科
消化器内科 糖尿病内分泌内科
形成外科 耳鼻咽喉・頭頸部外科
脳神経内科 腎臓・高血圧内科
脳神経外科

06-6692-1201

月~金曜日 14:00~16:00
(年末年始・祝日除く)

患者さんの病状説明について

当センターの患者さん
患者さんのご家族対象

厚生労働省の「働き方改革」の趣旨に基づき、緊急でない患者さんへの病状説明（インフォームド・コンセント）等は、原則、平日の診療時間内に行っております。なお、診療上、主治医が判断した場合は、この限りではありません。より良い医療を提供するため、皆様のご理解とご協力を願いたします。

面会時間のご案内

	一般病棟(中央館)	産科・小児科(南館)	ICU・CCU・SCU 救急病棟(中央館1館) NICU・GCU(南館)
時間	面会時間 15:00~19:00		
年齢制限	小学生以下 面会不可	直接お問い合わせ ください	面会を制限して おります
受付	1階 中央館エレベーター前	直接南館へ	直接お問い合わせ ください

夜間・休日の施錠について

平日 18:00 から翌朝 7:30 まで、土日祝日は、終日施錠しています。御用の際は、北出口・南出口よりインターホンで守衛にお知らせください。

地方独立行政法人 大阪府立病院機構
大阪急性期・総合医療センター

〒558-8558 大阪市住吉区万代東 3-1-56
TEL:06-6692-1201

受診の際は、地域の医療機関よりご予約いただき、紹介状をお持ちください。

自然災害など不測の事態の際は、診療の状況など重要なお知らせをホームページまたはLINEで行う場合があります。

